

2018

5/21 (月)

開場 17:00 開演 17:30

名古屋音楽大学 めいおんホール

入場無料・要申込

“知られざる” ピョートル・チャイコフスキー

イムレ・ローマンがチャイコフスキーのオペラ3作品を2台ピアノの為に編曲 日本初演

ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学教授

イムレ・ローマン & テュンデ・クルツ

ピアノデュオリサイタル

ピョートル・チャイコフスキー (1840-1893)

『オルレアンの少女』
Das Mädchen von Orleans

『マゼッパ』
Mazeppa

『チェレヴィチキ(女帝の小さな靴)』
Die Pantöffelchen der Zarin-ein Märchenoper

イムレ・ローマン

ハンガリー・ブダペストに生まれる。ピアノと作曲をバルトーク・コンセルヴァトワールで学ぶ。その後、リスト音楽院でピアノと室内楽、ウィーン国立音楽大学で指揮法を学ぶ。リスト・バルトーク国際ピアノコンクール他、数々のコンクールで受賞。シュターツカペレ・ドレスデン、ベルリン交響楽団などのオーケストラと共演の他、オイゲン・ヨッフム、アンドラーシュ・シフなどの著名なアーティストと共演。1985年、妻テュンデ・クルツとピアノデュオを結成し、活動を始める。2002年以來ブダペスト室内オーケストラの芸術監督と指揮者を務めている。リスト音楽院、ベルリン芸術大学に続き、1990年よりモーツァルテウム音楽大学で教鞭を取り、現在、同大学教授。

テュンデ・クルツ

ハンガリー・ブダペストに生まれる。ブダペスト・リスト音楽院を卒業後、ウィーン国立音楽大学・大学院修士課程を修了。モーツァルト国際コンクール・ソロ部門2位(1位なし)、ミュンヘン国際音楽コンクール・デュオ部門2位(ヴァイオリニストマヨミ・ザイラー氏)。受賞を皮切りにヨーロッパ各地の音楽祭に招聘され、ソロ・室内楽奏者として活動。ダヴィド・ゲリンガス、トーマス・ツェートマイアーなどの著名なアーティストと共演。1985年よりモーツァルテウム音楽大学で教鞭を取り、現在、同大学教授。

●申し込み方法 本学ホームページまたは右記QRコードよりお申込みください。お申し込みのない方はご入場いただけません。未就学児のご入場はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。(本学学生・教職員は申し込み不要です。)

●申し込み期間 2018年4月30日(月)～5月15日(火) 状況により期間内に締め切る場合もございます。

●本学へのアクセス 〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1

①バス停「笹島町」から市バス栄24号系統「稲西車庫」行き15分、「鴨付町」下車すぐ。

②地下鉄東山線「中村公園」下車。市バス中村13号系統「稲西車庫」行き5分、「鴨付町」下車すぐ。

※駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。

●お問い合わせ 名古屋音楽大学 事務部 TEL:(052)411-1115 E-mail:shomu_on@meion.ac.jp

